



THE ROTARY CLUB OF NAGANO WEST

長野西ロータリークラブ

例会 毎週金曜日 12:30~13:30 ホテル国際 2 1
事務局 〒380-0838 長野市県町576 ☎026(235)2800 FAX 026(235)0016
e-mail:nwrc1987y@sweet.ocn.ne.jp



会長／清水 光朗 幹事／小山 浩太郎 クラブ会報委員長／轟 修平
SAA／村田 弘志 副 SAA／西沢 徹

第1375回例会 2016年（平成28年）2月26日（金）

世界へのプレゼントになろう Be a Gift to the World

会長挨拶 清水光朗会長

挨拶のテーマを本日よりしばらくは映画の名ゼリフについてお話しさせていただこうと思います。と、申しますのもかつて若かりし頃、私も映画少年として映画館の暗闇で青春時代を過ごしておりました。まあ、当時は300円で3本立てというような映画館も東京都内には数多くあり、お金はあまりないけど時間だけは腐る程持っている身の上にとっては丁度好い時間のつぶし方だったのでしょう。

で、名ゼリフというと私より上の世代の皆様にはよくご存知の、ハンフリー・ボガードとイングリッド・バーグマンの「カサブランカ」を上げずにはいられないと思います。イングリッド・バーグマンがカサブランカのとある酒場に行くと、そこに昔なじみのサムというピアニストが演奏しており、そのサムに「ねえ、サム。あの曲を弾いて頂戴『時の過ぎゆくままに』を」で、その演奏が始まりますが、そこへハンフリー・ボガードが「その曲は弾くなと言っただろう」といって現れるところから始まり「世界中に酒場は星の数ほどあるのに、何故俺の店にやってきた」とか「タバどこにいたの」「そんな昔のことは覚えていない」「今夜会ってくれる」「そんな先のことはわからない」というやり取りなどこの映画は名ゼリフがあらゆる散りばめられています。で、クライマックスの名ゼリフ「ルイ、これが俺たちの美しい友情の始まりだな」があるのですが、当クラブの例会もその様にしていければと思います。

本日は小・中・高校の幼なじみ赤池さんにゲスト卓話を頂きますが、どうか皆様、本日の例会もお楽しみ下さい。

ロータリー財団より寄付認証品授与



- *竹内ロータリー財団副委員長、小山幹事
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー 1 回目
- *清水会長
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー 2 回目
- *野村ロータリー財団委員長
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー 4 回目

幹事報告 小山浩太郎幹事

- *第8回クラブ協議会報告
- ・3月17日情報集会。Zawacc Caffe 18:30~
- ・4月8日観桜会。犀北館 18:30~
- ・4月29日、5月6日定款に基づく休会。
- ・4月3日（日）地区研修・協議会。次年度役員・理事義務出席。於：松本大学。
- ・元会員倉崎利雄さん1月29日ご逝去。謹んで哀悼の意を表します。規定に基づき弔電手配。
- ・次週例会終了後、定例30周年準備委員会開催。

3 / 4 本日のプログラム

ゲスト卓話 遠藤秀三郎さん
「酒と健康」

ゲスト 赤池 健さん(株)やま 代表取締役

- ・清水光朗さん☆前回ご報告したアメリカンフットボール長野ブルパーズは、28-6の圧倒的大差で日本一となりました。ご声援ありがとうございました。☆赤池さん、ようこそ。本日の卓話をよろしく願います。
- ・高橋英司さん☆春らしくなってきました。
- ・竹内喜宜さん・滝澤功さん☆赤池さん歓迎です。
- ・小池裕孝さん☆長野ブルパーズ、オーシャンボールにて見事28対6で勝利しました。日本一です。皆様の応援のおかげです。ありがとうございました。☆赤池先輩、卓話を楽しみにしています。TV出演おめでとうございます。
- ・布施慶典さん☆大たたきしましたが、ペリア方式に助けられ優勝してしまいました。皆様ごめんなさい。
- ・若麻績信昭さん☆①私事ですが、2月18日に信毎に名前が掲載されてしまいました。②1月26日、洋ちゃんご誕生、ニューじいじおめでとうございます。先輩グランパより。

・合計 24,000円 ・累計 706,818円

講師紹介 井上明彦プログラム委員

赤池さんは(株)やまの社長でいらして、長野北東ロータリークラブでは2013~2014年度に会長をされバリバリのロータリーアンです。ワインソムリエ、きのこマイスター、長野市きのこ衛生指導員などの資格をお持ちで野草等にも精通されています。今回で2回目の卓話です。

ゲスト卓話 赤池 健さん

「きのこの話あれこれ」



本日は「きのこの話あれこれ」ということで、昨年一年間を通して採ってまいりましたきのこの写真をご覧頂きながら、きのこのエピソードなどを交えてお話させていただきます。

今年の新年初詣に京都の下鴨神社に参拝してまいりましたが、その参道でおいしいきのこヒラタケを発見しました(写真①)。ヒラタケは晩秋から春にかけて採れるきのこで栽培も盛んです。

春採れるきのこの代表選手はアミガサタケの仲間です。フランスではモリユと呼ばれ、フランス料理には欠かせ



ないきのこです。

写真②はその仲間のきのこで、オオズキンカブリタケといえます。

初夏6月。根曲り竹が採れるタイミングで出るのがナラタケです。

ヤブタケ、モタシなどと地元で呼ばれ人気のあるきのこです。

夏は派手なきのこが多く、またヨーロッパで人気の高いきのこがたくさん出ます。一番手はアンズタケ。アンズの実の色をしたおいしいきのこで、ヨーロッパではごく一般的なきのこです。

ポルチーニの仲間のヤマドリタケモドキをはじめ、イグチ系のきのこもたくさん採れます。

幻のきのこと言われるアカジコウ③も少し採れました。



また、派手で姿がドラマチックに変化するきのこ、タマゴタケもおいしいきのこです。

栃木県で特に人気の高いチチタケもたくさん採れました。チチタケを出しに使った「チタケうどん」は栃木の県民食です。

秋の始まりはナラタケモドキやウスムラサキホウキタケからです。

きのこ採りの最盛期は9月後半から10月前半です。この時期は収穫量が多く、またたくさんきのこの種類が採れます。

イッポンカンコー(ウラベニホテイシメジ④)、アカンボウ(サクラシメジ)、ショウゲンジ、ジコボウ(ハナイグチ)、ジコボウ(ヌメリイグチ)、マスタケ、ヌメリササタケ、クリフウセンタケ、クロカワ、ハタケシメジ、シャカシメジ、オオツガタケ、アイシメジ、ナラタケ⑤、オニナラタケ、ブナシメジ、ヌメリスギタケモドキなどです。



変わり種はモグラの巣から出るアシナガヌメリ⑥です。

また去年爆発的に出たのがモリノフジイロタケで、20cm位の直径のきのこが直径7m位の菌輪を作って群生していました。



ご紹介しましたきのこはすべて食べられるきのこです。ご清聴ありがとうございました。

※謝礼はニコBOXに投入いただきました。ありがとうございます。また、きのこの写真はクラブHPでカラー版をご覧になって下さい。

例会案内

3月11日 ゲスト卓話 平林加奈子さん
「イケイケスポーツ栄養」